

令和5年度事業報告

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

本協会は産業廃棄物の適正処理を推進し、もって県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与するため、会員各位のご尽力、ご協力を得て、事業を推進してきているところです。こうした中、令和4年3月の福島県沖地震に続き、令和5年9月に台風第13号が発生し、浜通りを中心に家屋、交通、インフラなどに甚大な被害が発生し、本協会としても度重なる自然災害からの復旧に対して協力・支援を行ってきました。

さて、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上第2類から第5類へ移行され、行動制限はなくなりましたが、廃棄物の処理は、医療と同様、国民生活・経済の安定確保に不可欠な業務であることから、本協会会員事業所はエッセンシャルワーカーであるとの自覚を持ちながら、感染対策を講じ廃棄物の処理が滞ることがないように業務に取り組んできました。

また、ウクライナ情勢などによる燃料費等の物価高騰は、会員事業所の経営に大きく影響を与えておりますが、産業廃棄物の適正処理を基本に、国や県等関係機関との連携の下、会員が一体となって環境の保全とカーボンニュートラルの実現に向け取り組み、会員各位のご協力を得て概ね事業計画どおり各種の事業を進めることができました。

ここに会員各位のご協力と関係各位のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。令和5年度に実施した事業は次のとおりです。

I 公益目的事業

産業廃棄物適正処理推進事業

1 産業廃棄物管理票（マニフェスト）普及促進頒布事業

紙マニフェストの頒布及び普及

「(公社)全国産業資源循環連合会」及び「建設六団体副産物対策協議会」で発行する産業廃棄物管理票（マニフェスト）の頒布・普及と記載要領、交付及び回付、保存などについて助言を行うとともに、委託契約締結の徹底等について啓発した。

○産業廃棄物管理票頒布数の推移

年度	頒布数（セット）	前年度比
元	736,700	0.95
2	719,900	0.98
3	714,900	0.99
4	711,900	0.99
5	578,300	0.81

2 不法投棄防止及び環境保全事業

(1) 不法投棄防止巡回パトロール・廃棄物撤去事業

福島県各地方振興局が実施している環境月間事業などにおいて、関係市町村及び関係団体が行う不法投棄防止対策事業の普及啓発に参加するとともに、不法投棄された廃棄物の撤去、処理を行い各地域の環境保全に努めた。

- ・実施日時 令和5年7月7日(金) 9時～
- ・作業場所 南相馬市北泉海水浴場
- ・参加人数 約100名(協会関係 相双方部24名)
- ・回収量 850kg

(2) 猪苗代湖水環境保全等事業

<県民参加による猪苗代湖のボランティア清掃事業等>

○猪苗代湖クリーンアクション2023 vol.1事業

福島県・猪苗代町との主催により実施した。

- ・実施日時 令和5年4月22日(土) 9時～
- ・作業場所 猪苗代湖三城瀉、サイクリングロード沿い、小黒川河口付近、松橋浜
- ・参加人数 31機関団体等451名(協会関係 会津方部30名 事務局2名)
- ・回収量 1,380kg

○猪苗代湖クリーンアクション2023 vol.2事業

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会が主催し、福島県・郡山市との共催により実施した。

- ・実施日時 令和5年6月24日(土) 9時10分～
- ・作業場所 猪苗代湖舟津浜一帯、舟津公園
- ・参加人数 34機関団体等520名(協会関係 郡山方部45名 事務局2名)
- ・回収量 2,420kg

○猪苗代湖クリーンアクション2023 vol.3事業

福島県・猪苗代町との主催により実施した。

- ・実施日時 令和5年10月23日(月) 9時30分～
- ・作業場所 猪苗代湖天神浜
- ・参加人数 13機関団体等128名(協会関係 郡山方部27名 会津方部26名 事務局1名)
- ・回収量 漂着水草 31.8m³ ごみ 20kg

(3) 海岸の環境保全事業

第11回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加し、海岸の環境保全に努めるとともに、不法投棄防止普及啓発を行った。

- ・実施日時 令和5年6月11日(日) 12時～

- ・作業場所 南相馬市北泉海浜総合公園周辺（0.5ha）
- ・参加人数 約1,200名（協会関係 相双方部47名）

3 適正処理に関する相談業務

県内外から産業廃棄物処理業に関する講習会等の照会や相談・質問に対応し、的確な情報を適宜提供するとともに、助言を行った。

4 適正処理普及啓発活動事業

(1) 情報・資料等の提供

産業廃棄物の処理に関する情報提供や資料の配付を行うとともに、適正処理・処分の普及・助言を行った。

＜協会発行・配付資料＞

- ・（一社）福島県産業資源循環協会会員名簿
- ・福島県等関係機関や（公社）全国産業資源循環連合会から通知のあった資料を適宜送付
- ・協会のホームページによる情報提供

(2) リサイクル事業の推進

会員によるリサイクル事業実施内容を会員名簿に掲載するとともに、排出事業者、行政機関等からの照会や相談に対して資料提供を行うなど、産業廃棄物の再生利用、再資源化を推進した。

○名簿掲載リサイクル事業実施会員

方部	事業者数
福 島	19
郡 山	15
白 河	10
会 津	16
相 双	12
いわき	17
合 計	89

(3) 労働安全衛生活動の推進

第3次（令和5年度～令和7年度）労働災害防止計画を作成するとともに、同計画に基づき安全衛生委員会、トップセミナー及び方部別講習会を開催した。

ア 委員会（第30回～第33回）

回	開催期日	開催場所
第30回委員会	令和5年4月25日（火）	福島市「杉妻会館」
	・第三次労働災害防止計画の作成について ・令和5年度トップセミナーの開催について	
第31回委員会	令和5年7月24日（月）	鏡石町「釜屋リサイクルセンター」
	・安全衛生パトロール（柵釜屋） ・方部別安全衛生講習会の開催（案）について	
第32回委員会	令和5年8月17日（木）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・方部別安全衛生講習会の開催（案）について	
第33回委員会	令和6年1月29日（月）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・令和6年度安全衛生委員会事業について ・方部別安全衛生講習会の開催結果について	

イ 労働安全衛生に関するトップセミナー

会議	開催期日	開催場所
令和5年度 トップセミナー	令和5年6月29日（木）	郡山市「ビッグパレットふくしま」
	講演	
	テーマ	産業資源循環の課題と方向
	講師	公益社団法人全国産業資源循環連合会 専務理事 室石泰弘 氏
	説明	
	テーマ	福島県協会の第三次労働災害防止計画
説明者	（一社）福島県産業資源循環協会安全衛生委員会 委員長 渡部伸久 氏	
参加者	96名（非会員事業所含む）	

ウ 方部別安全衛生講習会

方部	開催期日	開催場所	参加者
会津	令和5年9月13日（水）	アピオスペース	25名
郡山	令和5年9月22日（金）	郡山市労働福祉会館	23名
相双	令和5年9月26日（火）	南相馬市民情報交流センター	18名
いわき	令和5年9月29日（金）	いわき産業創造館ラトブ	25名
福島	令和5年10月2日（月）	福島県青少年会館	19名
白河	令和5年10月5日（木）	白河市立図書館	14名
内容	・講演 テーマ 「産業廃棄物処理業における労働災害発生状況及び防止対策について」 講師 元福島労働局専門官 ・説明 テーマ 「福島県協会における令和元年度～令和7年度の労働災害防止計画について」 説明者 各方部の安全衛生委員会委員		延べ 124名

5 関係機関・団体との交流・協力事業

本協会の事業活動や業界の実情等について、相互の理解を深めるため、行政機関や関係団体で組織する協議会等に協力した。

- (1) ふくしまカーボンニュートラル実現会議
 - ・ 設立総会及び企画委員会への出席等
 - ・ ふくしまゼロカーボンDAY！2023への出展
- (2) ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会
 - ・ 研究会及び企画推進委員会への出席等
- (3) 福島環境活動支援ネットワーク会議
- (4) ふくしまSDGs推進プラットフォーム
 - ・ キックオフイベントへの出席等
- (5) (公財) 福島県暴力追放運動推進センター
- (6) (一財) 福島県国際交流協会（交流協会が主催する催事に協賛）
- (7) (公社) 全国産業資源循環連合会との連携
 - ・ 定時総会への出席等
 - ・ 北海道・東北地域協議会の会議への出席等
- (8) (公財) 日本産業廃棄物処理振興センターとの連携
- (9) (公財) 産業廃棄物処理事業振興財団との連携
- (10) (一財) 日本環境衛生センターとの連携

《会議等の出席》

○ (公社) 全国産業資源循環連合会関係―①

会 議	開催期日	開催場所	
第13回定時総会	令和5年6月16日（金）	東京都 「明治記念館」	
	出席者：佐藤会長		
	<表彰関係>		
	・ 功労者	佐藤光正 氏	(相双方部)
	・ 地方功労者	反後太郎 氏	(福島方部)
		石河徳雄 氏	(福島方部)
		橋本源司 氏	(郡山方部)
	・ 地方優良事業所	(株)フクシマライフサービス	(福島方部)
		(有)丸実産業	(郡山方部)
		(株)会津丸三	(会津方部)
	都築鋼産(株)	(いわき方部)	
・ 優良従事者	古川 勉 氏	(株)堀川環境セキュリティー、郡山方部	
	三高光男 氏	(松浦商事(株)、会津方部)	
	岡崎 希 氏	(株)モンマ、相双方部	
	金成孝之 氏	(有)鷺斫り、いわき方部	

第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会	令和5年11月10日（金）	東京都 「グランドニッコー東京台場」
	出席者：佐藤会長等 17名	
	<基調講演> 「循環経済への移行による『新たな成長』の実現」 環境省資源循環局次長 角倉一郎 氏	

○（公社）全国産業資源循環連合会関係―②

会 議	開催期日	開催場所
北海道・東北地域協議会第21回 会長会議	令和5年4月6日（木）	福島県郡山市
	出席者：佐藤会長	
	各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会第22回 会長会議	令和5年6月6日（火）	宮城県仙台市
	出席者：佐藤会長	
	・各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会第21回 事務局長会議	令和5年6月6日（火）	宮城県仙台市
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	<ul style="list-style-type: none"> ・政治連盟の立ち上げについて ・災害廃棄物協定に基づく活動実績について ・部会活動状況について 	
第73回北海道・東北地域協議会	令和5年6月6日（火）	宮城県仙台市
	出席者：佐藤会長、星専務理事兼事務局長	
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算報告の承認について ・令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について ・（公社）全国産業資源循環連合会からの連絡事項について 	
北海道・東北地域協議会第23回 会長会議	令和5年11月17日（金）	青森県青森市
	出席者：佐藤会長	
	・各県協会の現状と課題について	
北海道・東北地域協議会第22回 事務局長会議	令和5年11月17日（金）	青森県青森市
	出席者：星専務理事兼事務局長	
	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨で発生した災害廃棄物の処理について ・人材育成について 	
第74回北海道・東北地域協議会	令和5年11月17日（金）	青森県青森市
	出席者：佐藤会長、星専務理事兼事務局長	
	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」開催候補地の選定について ・（公社）全国産業資源循環連合会からの情報提供について 	

○ (公社) 全国産業資源循環連合会関係—③

会 議	開催期日	開催場所	
第1回事務局 責任者会議 (Web会議)	令和5年8月24日(木)	福島県(福島市)	
	出席者: 星専務理事兼事務局長		
	・令和5年度事業計画について他		
第2回事務局 責任者会議	令和6年2月16日(金)	東京都	
	出席者: 星専務理事兼事務局長		
	・令和6年度事業計画骨子案について他		

II その他の事業

1 産業廃棄物適正処理啓発講習会事業

(公財) 日本産業廃棄物処理振興センター及び協力団体である(公社) 全国産業資源循環連合会と連携し、昨年度同様の講習会(試験のみ)が15回、対面形式講習会が1回、延べ16回開催され、1,069名が受講した。

種 別	実施期日	場 所	備 考
産業廃棄物収集運搬業 許可講習会(新規)	令和5年9月28日(木)	コラッセ ふくしま	68名
	令和5年11月22日(木)		69名
	令和6年2月21日(水)		71名
産業廃棄物収集運搬業 許可講習会(更新)	令和5年7月27日(木)		78名
	令和5年9月27日(水)		73名
	令和5年11月21日(水)		67名
	令和6年2月20日(火)		71名(対面)
	令和6年2月21日(水)		76名
特別産業廃棄物収集運搬業 許可講習会(新規)	令和5年7月26日(水)		71名
産業廃棄物処分業許可 講習会(新規)	令和5年11月21日(水)		45名
産業廃棄物処分業許可 講習会(更新)	令和5年9月27日(水)		39名
特別管理産業廃棄物管 理責任者講習会	令和5年7月26日(水)		76名
	令和5年7月27日(木)		61名
	令和5年9月28日(木)		77名
	令和5年11月22日(木)		55名
	令和6年2月22日(木)		72名

2 組織の強化と組織活動の推進事業

協会の運営、事業内容の充実を図るため、産業廃棄物処理業許可講習会や福島県、中核市の産業廃棄物担当窓口等で加入申込の配布を行うなど、優良な処理業者の加入に努め、組織の強化を推進した。

(1) 組織の強化

会員の処理業者としての知識、技術などの資質の向上のほか、協会の運営、事業内容の充実を図るため、優良な処理業者の加入に努めた。

ア 年度別会員数（各年度 3 月 31 日現在）

年度	正会員	賛助会員	合計
元	279	17	296
2	279	18	297
3	281	18	299
4	280	18	298
5	279	16	295

<令和 5 年度における会員の移動等>

新規加入会員 正会員 4 社 賛助会員 1 社（正会員から移行）
退会会員 正会員 5 社 賛助会員 3 社

イ 総会・理事会等の開催

○第11回通常総会

会 議	開催期日	開催場所
第11回通常総会	令和 5 年 6 月 2 日（金）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	出席者：正会員245名（うち委任状提出143名）	
	①審議事項等 ・令和 4 年度事業報告及びに令和 4 年度収支決算の承認 ・令和 5 年度事業計画及びに令和 5 年度の収支予算案 ・役員を選任について ②優良従事者表彰 ・郡山方部及び白河方部地域協議会 森合信行 氏（株）東京クリーン）等 8 名が受賞 ③感謝状贈呈 ・石河徳雄 氏（前理事）	

○理事会（第53回～第57回）

回	開催期日	開催場所
第53回理事会	令和 5 年 5 月 16 日（火）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・会員加入の諾否について等 10 議案他	
第54回理事会	令和 5 年 8 月 17 日（木）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・会員加入の諾否について等 2 議案他	
第55回理事会	令和 5 年 10 月 10 日（火）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・会員加入の諾否について 1 議案他	

第56回理事会	令和6年1月19日（金）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	・高病原性鳥インフルエンザ発生時における処理の協力要請について等 6議案他	
第57回理事会	令和6年3月6日（水）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・役員改選に伴う選任（案）について等 7議案他	

○会長・副会長等会議（第1回～第4回）

回	開催期日	開催場所
第1回	令和5年5月16日（火）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・会員加入の諾否について他	
第2回	令和5年10月10日（火）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・会員加入の諾否について他	
第3回	令和5年12月22日（月）	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
	・高病原性鳥インフルエンザ発生時における処理の協力要請について他	
第4回	令和6年3月6日（水）	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・役員改選に伴う選任（案）について他	

(2) 表彰事業

会員を対象に、産業廃棄物の適正処理又は事業活動を通じて、公衆衛生・環境保全の向上に寄与し、又は業界の発展に貢献のあった個人・事業所に対し協会会長名で表彰を行うとともに、（公社）全国産業資源循環連合会表彰へ推薦を行った。

ア（一社）福島県産業資源循環協会表彰

（ア）功労者表彰

役員等で永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、1名を表彰した。

（イ）優良事業所表彰

創業10年以上で、永年にわたり功績のあった会員事業所を対象としており、3事業所を表彰した。

（ウ）優良従事者表彰

会員事業所に従事し、永年にわたり功績のあった者を表彰対象としており、郡山、白河方部地域協議会の会員事業所に従事する8名を表彰した。

イ（公社）全国産業資源循環連合会表彰

業界の発展に資することを目的として産業廃棄物処理業務に顕著な功績があった者を表彰しており、功労者1名、地方功労者3名、地方優良事業所4社、優良従事者4名を推薦し、表彰を受けた。

ウ（一社）福島県産業資源循環協会感謝状贈呈

協会の業務運営に貢献のあった個人、事業所に対し感謝状を贈呈しており、1名、58事業所に感謝状を贈呈した。

(3) 会員研修会開催等事業

会員の能力・資質向上を図るため、環境省等の協力を得て、産業廃棄物の適正処理と不適正処理を防止するため研修会を次のとおり実施した。

ア 産業廃棄物の適正処理に関する研修会

日 時：令和5年10月30日（月）14：00～16：30

場 所：ビッグパレットふくしま

出席者：96名

内 容：演題 「福島第一原子力発電所事故から避難指示区域解除と環境回復の歩み」

講師 国立大学法人福島大学 客員教授 河津賢澄 氏

演題 「東日本大震災からの復興・再生に向けた福島地方環境事務所の取組と産業廃棄物行政の基本的考え方・方向性」

講師 環境省福島地方環境事務所 次長 成田浩司 氏

イ 循環経済（サーキュラーエコノミー）に関する研修会

日 時：令和6年3月8日（金）14：00～16：30

場 所：ビッグパレットふくしま

出席者：100名

内 容：発表 「リサイクル事業におけるこれまでの取組及び今後の動向について」

発表者1 株式会社釜屋 代表取締役 近藤宏樹 氏

発表者2 （一社）福島県産業資源循環協会 副会長 古川力夫 氏

演題 「資源循環業界におけるサーキュラーエコノミーの実装化に向けて」

講師 環境省廃棄物規制課 総括補佐 栗栖雅宜 氏

(4) 組織活動の推進

方部地域協議会を効率的に運営し、廃棄物の適正処理及び再生利用を推進するため、組織としての活動を推進した。

ア 方部地域協議会活動の推進

方部地域協議会は、協会の地域組織として、研修会、情報交換会、環境保全活動等を行い、地域内会員の親睦、連帯、協調を図っており、6方部地域協議会において、会員相互の連携を図るなど、地域の環境保全に寄与するための活動を行った。

- ・不法投棄廃棄物撤去事業への参加（各方部）
- ・研修会等の開催（各方部）

イ 部会活動の推進

当業界の課題として、深刻な人材不足、燃料費高騰など厳しい状況が続いているが、新型コロナウイルス感染症の行動制限がなくなったことから、コロナ禍前に計画していた最終処分部会活動を再開し、最終処分場の視察研修等を行った。

回	開催期日	開催場所
幹事会	令和5年7月20日(木)	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・当業界における現状及び課題について	
幹事会	令和5年8月21日(月)	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
	・最終処分業務に関するアンケート結果について	
部会	令和5年11月1日(水)	福島市「クリーンテック」
	・管理型最終処分場視察研修 <意見交換の場> ・現場等における課題について	

ウ 青年部会活動の推進

青年部会員の融和、親睦を図り、研修等を通じて自己啓発に努めるとともに、企業幹部として経営の合理化、近代化を推進するため、全国産業資源循環連合会青年部協議会等と連携しながら処理業の次世代を担う活動を行った。

(ア) 青年部会第11回定時総会

会議	開催期日	開催場所
第11回定時総会	令和5年6月30日(金)	郡山市「郡山ビューホテル」
	出席者：正会員70名(うち委任状提出25名)	
	○審議事項等 ・令和4年度事業報告、令和4年度収支決算の承認の件 ※全議案とも原案通り承認 ・報告 令和5年度事業計画並びに令和5年度の収支予算に関する件	

(イ) 全国産業資源循環連合会青年部協議会等

会議	開催期日	開催場所
北海道・東北ブロック 青年部協議会総会	令和5年6月8日(木)	岩手県盛岡市
	令和4年度事業報告及び収支決算報告の件ほか	
全国産業資源循環連合会 青年部協議会通常総会	令和5年6月15日(木)	AP 日本橋
	令和4年度事業報告及び収支決算報告の件ほか	

(ウ) 先進地視察研修の実施

地球温暖化対策等の課題に対応するため、先駆的な取組や循環型社会形成を目的とした環境保全の取組等について視察研修した。

- ・期 日 令和6年2月9日(金)
- ・施 設 三光株式会社 ウェストバイオマス工場(鳥取県境港市)
- ・参加者 7名

エ 要望活動等の実施

産業廃棄物行政、災害廃棄物の処理や当業界への支援などについて、福島県及び自由民主党に対して要望活動等を実施した。

(ア) 福島県との行政懇談会

- ・日 時 令和5年8月31日（木）10時00分～11時30分
- ・場 所 ホテル福島グリーンパレス 瑞光
- ・出席者 会長、副会長他（9名）
- ・内 容 次の6項目について、環境回復推進監、一般廃棄物課長、産業廃棄物課長などと意見交換を行った。
 - ①産業廃棄物行政について
 - ②災害廃棄物の処理について
 - ③デジタル技術導入に係る補助について
 - ④産業廃棄物の適正処理について
 - ⑤産業資源循環業界の育成について
 - ⑥その他

(イ) 福島県への要望活動

- ・日 時 令和5年10月10日（火）13時00分～13時30分
- ・場 所 福島県生活環境部長室
- ・出席者 会長、副会長他（8名）
- ・内 容 次の4項目について、鈴木生活環境部長へ要望し、意見交換を行った。
 - 産業廃棄物の適正処理について
 - ①福島県産業廃棄物処理指導要綱の見直し
 - ②災害廃棄物を受け入れた処理業者に対する支援措置
 - 産業資源循環業界の育成について
 - ①優良産廃処理業者認定制度の推進
 - ②産業廃棄物税充当事業「産業廃棄物処理業の振興」の充実

(ウ) 自由民主党福島県支部連合会との意見交換

- ・日 時 令和6年2月21日（水）11時30分～12時00分
- ・場 所 自民党議員会議員控室
- ・出席者 会長、副会長他（7名）
- ・内 容 当業界の課題等について、矢吹幹事長ほか三役等へ説明し、意見交換を行った。

オ 放射性物質濃度測定・管理事業

原発事故に伴い放出された放射性物質に汚染された産業廃棄物の処理を行うため、各方部に放射能測定機器を配置し、取り扱う産業廃棄物の放射能濃度を自ら測定・管理するシステムを構築し、産業廃棄物等の放射能濃度測定を実施した。

カ 低炭素運搬促進事業

地球温暖化対策は、産業廃棄物処理業の業界においても喫緊の課題として取り組むことが求められており、収集運搬業務における低炭素運転（エコドライブ）を浸透するため、デジタルタコグラフなど、燃費管理機器の整備に対して費用の一部を助成し、低炭素運搬を促進した。

○機器整備の申請件数

会員事業所 6 社 装着台数計11台

キ 人材育成支援事業

循環型社会の形成や低炭素社会の実現に寄与する人材の能力の向上及び担い手育成を図るため、（公社）全国産業資源循環連合会や（一財）日本環境衛生センター等が実施する講習会受講の費用の一部を助成し、人材育成を支援した。

○講習会受講の申請件数

会員事業所 5 社 受講者計13人

ク 省エネ対策推進事業

地球温暖化対策は、県民総ぐるみで取り組むことが求められていることから、福島県の制度を活用する省エネ設備の導入・更新等に対して費用の一部を助成し、省エネを推進した。

○設備整備の申請件数

会員事業所 3 社 整備件数計 3 件

ケ 会員への支援事業

光熱費や物価高騰による人件費の見直しなどによる経営状況を鑑み、一定の金額を支給するとともに、マニフェスト送料の無償化を行った。

(5) 産業廃棄物処理業許可期限（更新）に係る通知の実施

産業廃棄物処理業の許可期限切れを防止するため、到来日を事前に通知するとともに、更新許可の案内を行った。

(6) 法令の改正等に係る周知・関係資料等の配布

廃棄物の処理に関する法令等が改正された場合、福島県及び（公社）全国産業資源循環連合会から通知された内容を会員に周知し、遵守の徹底を図った。

また、（公社）全国産業資源循環連合会が発行する機関誌等を配布した。

- ・「月刊いんだすと」の配布
- ・廃棄物処理法の改正等の配布
- ・その他法令等の改正等の情報の伝達・資料の提供

(7) 家畜伝染病における防疫対策業務に関する協定の締結

福島県内において家畜伝染病が発生した場合、処分家畜、家きん、汚染物品を封入した容器の収集運搬及び焼却作業など防疫対策業務について協力する協定を福島県（畜産課）と締結した。

- ・日 時 令和 6 年 1 月 25 日（木）13：10～13：30
- ・場 所 県庁西庁舎 9 階 農林水産部会議室
- ・出席者 会長、専務理事

3 令和 4 年 3 月の福島県沖地震及び令和 5 年 9 月の台風第13号による災害廃棄物処理等の協力・支援事業

令和 4 年 3 月の福島県沖地震及び令和 5 年 9 月の台風第13号により発生した災害廃棄物の処理対策については、平成19年 3 月に福島県と締結した「大規模災害時における災害廃棄物の処理等の協力に関する協定」に基づき支援要請のあった被災自治体（9 市町）に対し、国、県、市町村等関係機関と連携しながら、処理体制を整備し処理事業を支援した。